

事業概要

- 所在地: 沼田市屋形原町
- 路線名: 一般県道 戸鹿野下之町線
- 事業内容: 老朽橋梁架替 橋長 88.0m 幅 9.75m (2車線)
- 全体事業費: 約2.9億円
- 事業期間: 平成30年度~令和11年度(12年間)
- 現在の戸鹿野橋の状況
 - ・橋梁 43.4m 幅員 5.5m
 - ・架橋 昭和10年(1935年)
 - ・設計基準 大正10年道路構造細則(案)
 - ・重量規制 14t
 - ・定期点検結果 健全性Ⅲ(早期措置段階) R1実施

事業位置



どのような目的を達成するための事業か

- ・既存の社会資本の機能を維持させるため

老朽化した橋梁
を架替えます



- ・橋の上の道路幅が狭く車のすれ違いが心配。(地元住民)
- ・重量の制限がなくなるといいなあ。(地元住民)

成果を示す項目	実施前	実施後(目標)
道路橋の機能の確保	主要部材(主桁等)に損傷あり	損傷なし
大型車交通を可能にする	重量14t規制	重量規制なし(大型車通行可)

実施前

- ◆老朽化によって、橋の健全性が低下しつつあります。また、重量14t規制となっており、大型車が通行できません。



実施前

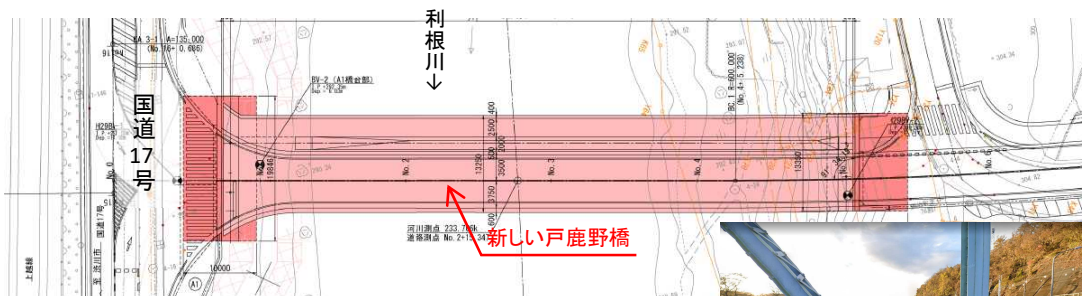
実施後

- ◆新橋が開通したことで橋の健全性が改善されるとともに、大型車が通行可能となります。



整備後(イメージ)

事業の進捗状況(R4年3月現在)



今、何をしているか

R3年度に橋梁及び道路の詳細設計が完成し、円滑に工事が実施できるように施工計画の精査を行っています。
R4年度は、国道17号沿いの新橋下流側において、護岸工事を実施します。

事業のすすみ具合

